

「集中治療部門(ICU、NICU)等、易感染性患者の治療を担う部門における院内感染防止対策に関する研究班」

**NICU 部門研究班入力支援ソフト  
画面集**

NICU感染症患者データベース 入力画面

レコードを作成、選択してください。

登録  編集  削除  印刷  検索  一覧  報告  印刷

患者ID:  氏名:  性別:  男  女  年齢:  歳  月  日  年

入院日:  年  月  日  入院日数:  日

身長:  cm  体重:  kg  体温:  °C  呼吸:  あり  なし

呼吸器感染症  消化器感染症  泌尿器感染症  皮膚感染症  骨髄炎  髄膜炎  脳炎  脳脊髄液培養陽性

重症化要因 (出生後7日以内の死亡原因)

呼吸器感染症  消化器感染症  泌尿器感染症  皮膚感染症  骨髄炎  髄膜炎  脳炎  脳脊髄液培養陽性

敗血症  肺炎  呼吸不全  呼吸器感染症  消化器感染症  泌尿器感染症  皮膚感染症  骨髄炎  髄膜炎  脳炎  脳脊髄液培養陽性

修正時における

CP  テンカン  重症心身障害  失明  難聴

運動:  言語:  全平均:

検査項目

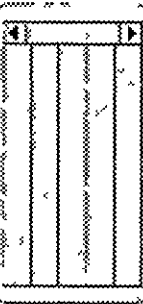
生体重量	日毎	延々	日間
体温	日毎	延々	日間
呼吸数	日毎	延々	日間
心拍数	日毎	延々	日間
血圧	日毎	延々	日間
血糖値	日毎	延々	日間
乳酸値	日毎	延々	日間
カルシウム	日毎	延々	日間
マグネシウム	日毎	延々	日間
ビリルビン	日毎	延々	日間
ヘモグロビン	日毎	延々	日間
ヘマトクリット	日毎	延々	日間
血小板	日毎	延々	日間
白血球	日毎	延々	日間
中性球	日毎	延々	日間
好中球	日毎	延々	日間
好酸球	日毎	延々	日間
好塩基球	日毎	延々	日間
リンパ球	日毎	延々	日間
単核球	日毎	延々	日間
血小板	日毎	延々	日間
白血球	日毎	延々	日間
中性球	日毎	延々	日間
好中球	日毎	延々	日間
好酸球	日毎	延々	日間
好塩基球	日毎	延々	日間
リンパ球	日毎	延々	日間
単核球	日毎	延々	日間
血小板	日毎	延々	日間

検査項目

S-T R使用  NCPAP  HF0  NO使用  ECMO  交換輸血  インドメタゾン  吸入ステロイド療法  全身ステロイド使用  切回手術日付

【施設情報】

基本情報  
追加・修正



日付

施設の種類と規模

中間人工機成症例数  
NICU病棟数/面積  
ICU病棟数/面積  
病棟の形態

病棟勤務医師数  
医師当直回数(月)  
病棟勤務看護師数  
看護師当直回数(月)

感染対策内容

感染対策委員会  
MISA  
MISAが実施している期間  
MISAが実施していない期間  
MISAが実施している期間  
MISAが実施していない期間  
MISAが実施している期間  
MISAが実施していない期間

ICU  
ICU感染対策  
部長  
感染係医師  
看護師長  
感染係看護師  
感染係看護師  
ICU  
ICU感染対策  
部長  
感染係医師  
看護師長  
感染係看護師

院内感染対策  
院内感染対策  
院内感染対策  
院内感染対策  
院内感染対策  
院内感染対策  
院内感染対策  
院内感染対策

手洗い

手洗い水  
水道水  
強酸性水  
オゾン水  
その他

手洗いや消毒  
手洗いや消毒  
手洗いや消毒  
手洗いや消毒  
手洗いや消毒  
手洗いや消毒  
手洗いや消毒  
手洗いや消毒

保菌器消毒

保菌器使用後の様本消毒  
採採消毒法  
保菌器消毒剤消毒頻度  
保菌器消毒剤消毒頻度

封入型  
封入型  
封入型  
封入型  
封入型  
封入型  
封入型  
封入型

器具の個別化

新診器  
体温計  
メジャー  
はさみ  
テープ  
オリブ油  
筆記用具  
ワセリン

封入型  
封入型  
封入型  
封入型  
封入型  
封入型  
封入型  
封入型

MISA

MISAが実施している期間  
MISAが実施していない期間  
MISAが実施している期間  
MISAが実施していない期間  
MISAが実施している期間  
MISAが実施していない期間  
MISAが実施している期間  
MISAが実施していない期間

封入型  
封入型  
封入型  
封入型  
封入型  
封入型  
封入型  
封入型

輸液ラインの開鎖システム化  
F1キーを押します。

操作説明 入力欄 検索 印刷 一覧 検索履歴 登録日時 10:00 実行 印刷 1日 7日 1月 3ヶ月 半年 1年 3年 5年 10年 全て

検索条件: 薬剤名 (必須) 剤形 (必須) 用法 (必須) 剤色 (必須) 剤臭 (必須) 剤味 (必須) 剤価 (必須) 剤重 (必須) 剤容 (必須) 剤価 (必須) 剤重 (必須) 剤容 (必須)

基本情報 検索 条件表示

薬剤名:  剤形:  用法:  剤色:  剤臭:  剤味:  剤価:  剤重:  剤容:

存在  調剤  母液  日

検索条件:  製法  剤形  用法  剤色  剤臭  剤味  剤価  剤重  剤容

登録済み分娩前母体使用薬剤一覧

<input type="checkbox"/>	削除
<input type="checkbox"/>	削除
<input type="checkbox"/>	削除
<input type="checkbox"/>	削除
<input type="checkbox"/>	削除
<input type="checkbox"/>	削除
<input type="checkbox"/>	削除
<input type="checkbox"/>	削除
<input type="checkbox"/>	削除
<input type="checkbox"/>	削除

コード	略名	名称	販売名
1100	Monobactams	モノバクタム系	
1101	AZT	アズトレオナム	アズタム(エーザイ)
1106	CRMN	カルモナム	アマストン(武田)
1200	PCs	ペニシリン系	
1201	PCG	ヘンシルペンシリン	結晶ペニシリン-Gカリウム(明治/萬有)
1202	PCV	フェキサメチルペンシリン	
1206	DEECPCG	ヘンシルペンシリンヘンザザン	ハイシリン、バイシリンG(萬有)
1207	DMPPC	メチシリン	
1208	MPIPC	オキザシリン	
1211	PEPC	フェネチジンカリウム	シネセベン(明治)
1212	MCPIC	クロキサシリン	
1213	MDPIC	シクロキサシリン	
1214	MFIPC	フルクロキサシリン	
1216	ABPC	アンゼシリン	ピクシリン(明治)、バントレックス(萬有)、アミベックス(旭化成)、ソルシリン(武田)、ヘルベシリン(住友)、アンゼ
1217	FPABPC	ヘタシリン	
1221	BAFC	バランシリン	バンテローブ(吉富)
1222	MZPC	メキシリン	
1226	TAPC	タラシリン	ヤマシリン(山之内)
1231	SBTPC	トシル酸スルタミシリン	ユナシリン(ファイザー)
1236	LAPC	レナシリン	バランシリン(鐘紡)、タカシリン(東和)

F1キーを押します。

ICD-10 Pro - [Am100210.fp5]  
 データの編集や表示のモードをグラフやリストで切り替えられます。  
 検索や表示の設定はメニューから変更できます。

検索条件を設定する  
 検索条件を設定する

【ICD10一覧】

基本情報  
 検索画面  
 条件表示

疾患ICD10コード  
 ICD10-10  
 1974年

性別  
 男  女

年齢  
 0歳未満  0歳以上

ICD10-10  
 A00  A01  A02  A03  A04  A05  A06  A07  A08  A09  A10  A11  A12  A13  A14  A15  A16

ICD10-10  
 A00  A01  A02  A03  A04  A05  A06  A07  A08  A09  A10  A11  A12  A13  A14  A15  A16

ICD10-10  
 A00  A01  A02  A03  A04  A05  A06  A07  A08  A09  A10  A11  A12  A13  A14  A15  A16

ICD10-10  
 A00  A01  A02  A03  A04  A05  A06  A07  A08  A09  A10  A11  A12  A13  A14  A15  A16

登録済み病名一覧

登録済み病名	削除
	削除
	削除
	削除
	削除
	削除
	削除
	削除
	削除
	削除
	削除
	削除

ICD10-10	ICD10病名
A00	コレラ
A000	コレラ菌によるコレラ
A001	エルゴールコレラ菌によるコレラ
A009	コレラ、詳細不明
A01	腸チフスおよびパラチフス
A010	腸チフス
A011	パラチフスA
A012	パラチフスB
A013	パラチフスC
A014	パラチフス、詳細不明
A02	その他のサルモネラ感染症
A020	サルモネラ腸炎
A021	サルモネラ敗血症
A022	腸閉塞性サルモネラ感染症
A028	その他の明らかなサルモネラ感染症
A029	サルモネラ感染症、詳細不明
A03	細菌性赤痢
A030	志賀菌による細菌性赤痢
A031	フレクサナー菌による細菌性赤痢
A032	ボイバ菌による細菌性赤痢

ICD10-10病名  
 F1キーを押します。

【ICD10検索】

検索条件

- 検索条件1
- 検索条件2
- 検索条件3

- 検索
- 条件表示
- クリア
- 一覧



【簡易ICD10検索】

分類、  
サブ  
検索条件、  
備考、

部

検索実行  
全件表示  
クリア  
一覧





【BPA一覧】

基本情報

検索画面

条件表示

検索ICD10で検索

検索ICD10で検索

1235件

Form for patient information including sex, age, and various checkboxes for conditions.

登録済み病名一覧

- List of registered diseases with checkboxes for each.

ICD10

BPA病名

ICD10病名

Table with columns for ICD10 codes, BPA names, and ICD10 names. It lists various conditions like adrenal insufficiency and congenital adrenal hyperplasia.

印刷表示には F1 キーを押します。

ファイル名 編集 表示 挿入 書式 印刷 ストップ クリア ヘルプ  
検索 履歴 設定 印刷 印刷 印刷 印刷

【BPA検索】

- 検索
- 全件表示
- クリア
- 一覧

検索条件1  
 検索条件2  
 検索条件3

100% 印刷 印刷 印刷 印刷  
 ヘルプ表示には F1 キーを押します。

NICU感染者サーベイランス用感染情報

性別:  男  女  
 年齢: [ ] 歳  
 病室: [ ] 床 [ ] 番  
 入院日数: [ ] 日  
 手術日数: [ ] 日  
 手術部位: [ ]  
 手術の種類: [ ]  
 手術の部位: [ ]  
 手術の種類: [ ]  
 手術の部位: [ ]

病室(病室番号) [ ] 海内(病室番号) [ ] 海外(病室番号) [ ]  
 手術の種類 [ ]  
 手術の部位 [ ]

原因不明  
 原因不明  
 原因不明

ウイルス  
 エンテロトキシン  
 TSS-1 [ ]  
 皮膚剥離毒  
 皮膚剥離毒

皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]

皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]

皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]

皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]  
 皮膚剥離毒 [ ]

発症日 [ ] 年 [ ] 月 [ ] 日  
 発症時刻 [ ] 時 [ ] 分

発症時刻 [ ] 時 [ ] 分

発症時刻 [ ] 時 [ ] 分

発症時刻 [ ] 時 [ ] 分

「発症日」が未入力です。

条件1  
 発熱(38.5℃以上)または熱感(38.5℃未満)  
 呼吸困難(呼吸回数/分を超過)  
 コントロールされなかった呼吸の再発  
 容積呼吸(150分を超過)  
 末梢循環不全(四肢冷感・さえない皮膚色)  
 臓器障害  
 腎臓障害  
 肝臓障害  
 血糖上昇  
 血液培養もしくは髄液培養において病原体を検出する  
 尿培養や尿で血流培養陽性(尿培養陽性)  
 (GSS・インフルエンザ)面・肺炎球菌・髄膜炎面)である

条件2  
 発熱(38.5℃以上)または熱感(38.5℃未満)  
 呼吸困難(呼吸回数/分を超過)  
 コントロールされなかった呼吸の再発  
 容積呼吸(150分を超過)  
 末梢循環不全(四肢冷感・さえない皮膚色)  
 臓器障害  
 腎臓障害  
 肝臓障害  
 血糖上昇  
 医師により血圧が低下し、抗生剤の投与が通常と判断される  
 肺遊離菌や病原体を検出できない

条件3  
 CPT-2: 0mg/dl  BPC<400/mm3  血小板数<100,000/mm3

経過

- 敗血症
- 肺炎(非呼吸管)
  - 肺炎(呼吸管)
  - 髄膜炎
  - 血流感染
  - 尿路感染
  - 腸炎(腸管)
  - 腸炎(非腸管)
  - 肝臓
  - 腎臓
  - その他の
  - NEC
  - 腸炎
  - カンジダ
  - NTED
  - SSSS
  - 肝臓
  - その他



NICU感染サーベイランス用感染情報

性別 (男  女 )  
 年齢 (日齢)  経過期間   
 病室  病室番号  (手術日齢 )  
 手術日  (手術日齢 )  
 手術  手術あり  なし  あり  
 手術種類  一覧  レコード追加  レコード削除

呼吸器感染症  循環器感染症  泌尿器感染症  
 腸胃消化器感染症  神経系感染症  皮膚感染症  
 感染症不明  
 原因  不明  不明  不明

ウイルス	コアラザ	エンテロキシン
肺炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
腸炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
腸炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
腸炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
腸炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

肺炎 (非挿管)  エンテロキシン  
 腸炎 (非挿管)  エンテロキシン  
 腸炎 (非挿管)  エンテロキシン  
 腸炎 (非挿管)  エンテロキシン  
 腸炎 (非挿管)  エンテロキシン  
 腸炎 (非挿管)  エンテロキシン

肺炎 (非挿管)  エンテロキシン  
 腸炎 (非挿管)  エンテロキシン  
 腸炎 (非挿管)  エンテロキシン  
 腸炎 (非挿管)  エンテロキシン  
 腸炎 (非挿管)  エンテロキシン

(確定診断) 肺炎1つ以上、かつ条件2および条件3の2つ以上に該当する場合に、肺炎と診断する  
 条件1  発熱  
 呼吸音異常  
 呼吸音減少  
 呼吸音増強  
 呼吸音消失  
 条件2  呼吸音減少  呼吸音増強 (10分未満)  
 呼吸音消失  呼吸音増強 (10分未満)  
 呼吸音消失  呼吸音増強 (10分未満)  
 呼吸音消失  呼吸音増強 (10分未満)  
 条件3  呼吸音消失  呼吸音増強  呼吸音消失  
 呼吸音消失  呼吸音増強  呼吸音消失  
 呼吸音消失  呼吸音増強  呼吸音消失  
 呼吸音消失  呼吸音増強  呼吸音消失

- 敗血症
- 肺炎(非挿管)
- 肺炎(挿管)
- 髄膜炎/脳炎
- 尿路感染
- 血流感染
- NEC
- 腸炎
- カンジダ
- NTED
- SSSS
- 肺炎
- その他

「発症日」が入力されています。



NICU感染症サーベイランス用感染情報

病名：  性別：  男  女

年齢：  年齢：  手術日：  (手術日無し)

手術による感染の疑い：  なし  あり

菌種：  菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

原因菌：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

菌種(株)：  菌種(株)：  菌種(株)：

「発症日」が未入力です。

検査項目: 尿培養 (陽性) 尿検査 (陽性) 尿血 (陽性) N. meningitidis (陽性) S. pneumoniae (陽性)

検査番号: 9997

条件1の1つ以上に該当し、かつ条件2の1つ以上に該当する場合に尿路感染症と診断する

- 条件1
- 発熱 (>38度)
  - 体温低下 (<37度)
  - 無呼吸
  - 昏厥
  - 排尿困難
  - 体眠
  - 嘔吐

- 条件2
- 尿培養で陽性 (1mlあたりの細菌数が10<sup>5</sup>以上ある)、かつ2種類以下の微生物が確認される
  - 尿検査用スライツにて白血球エステラーゼと硝化塩試験のどちらか一方あるいは両方が陽性である
  - 速心沈殿していない尿で、尿白血球 ≥ 10個/mm<sup>3</sup>、あるいは尿白血球 ≥ 10個/400倍視野である
  - 速心沈殿していない尿のグラム染色で微生物が確認される
  - 無菌的に採取された尿より、少なくとも2回続けて同じ種類の尿路感染症菌 (グラム陰性桿菌、または S.septirohyticus) が ≥ 10<sup>2</sup> CFU/ml 分離される

※ただし、感染発症前48時間以内に尿路系にカテーテルを留置している場合には、以下を選択すること

- 膀胱留置カテーテル
- その他の尿路系留置カテーテル

患者氏名: (日) (姓) (名) (性別) (年齢) (生年月日) (手術日) (手帳日)

手術による感染の病歴:  なし  あり

既往疾患:  白血球 (高値)  血小版 (減少)

原因菌: 9997 菌不明

ウイルス: (選択)

原因菌	9997	菌不明	種別
...	...	...	...

黄色ブドウ球菌の検出:  コアグラゼ  エンテロトキシン  TSST-1

皮膚刺激毒素:  腸毒素

細菌培養結果:  腸毒素  腸毒素  腸毒素

検体材料:  検体材料 (検出)  なし  あり

検体番号:  検体番号  検体番号

検体種類:  検体種類  検体種類

検体部位:  検体部位  検体部位

検査項目:  V. cholerae  S. typhi  外科的処置 (瘻管、胆嚢)  その他

血液型:  血液型  血液型



NICU感染症サーバー用感染情報

患者ID: [ ] 性別: 男 女  
 年齢: [ ] 病室: [ ]  
 入院日: [ ] 手術日: [ ]  
 手術内容: [ ]  
 手術による細菌の培養: なし あり  
 手術日: [ ] (手術日) [ ]  
 手術内容: [ ]  
 手術日: [ ] (手術日) [ ]  
 レコッド追加 [レコッド削除]

検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]

検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]

検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]

検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]

検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]

検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]

検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]

検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]

検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]

検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]

検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]

検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]

検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]  
 検査項目: [ ] 検査結果: [ ]

「手術日」が未入力です。

- 敗血症
- 肺炎(非細菌)
- 肺炎(細菌)
- 髄膜炎/髄膜炎
- 尿路感染
- 血流感染
- ANES
- 腸炎
- カンジダ
- NTED
- SSSS
- 肝炎
- その他

(確定診断)  
 条件1のすべておよび条件2の1つ以上に該当する場合に血流感染と診断する  
 条件1  1回もしくは複数の血液培養から微生物が確認される  
 培養された微生物は他の部位の感染に関係がない  
 血管内留置装置での感染が疑わしい  
 条件2  カテーテルなどの早期除去により急速な改善を認める  
 疑ったカテーテル先端培養が陽性  
 三方流管内培養やラインからの逆血培養で陽性  
 ×ただし、感染発症前48時間以内に以下のデバイスに留置している場合は選択すること  
 中心静脈ライン  
 末梢(動静脈)ライン  
 膈(動静脈)カテーテル

NICU感染症サーベイランス用感染情報

病歴  出生  性別  男  女  胎児  産科  手術  単胎  胎中  子宮  基本情報 一覧  レコード追加  レコード削除

重症度  (白熱)  (発熱程度)  (新物接種)  (手術日数)

新生児の増殖  なし  あり

原因  不明

ウイルス

コアラッセ  エンテロロキシン  TSS-1

皮膚刺刺毒素  検出

検出  なし  あり

外科的処置  外科的処置  手術  縫合  縫合

手術  縫合  縫合

病歴  出生  性別  男  女  胎児  産科  手術  単胎  胎中  子宮  基本情報 一覧  レコード追加  レコード削除

「発症日」が未入力です。

- 敗血症
- 肺炎(非特異)
- 肺炎(特異)
- 髄膜炎/脳室炎
- 尿路感染
- 血行感染
- NEC
- 腸炎
- カンジダ
- NTED
- SSSS
- 肝炎
- その他

病期	全身徴候	腸管徴候	X線所見
1-4 稀い	体温不安定、無呼吸発作、地眠	吸引中の腸管乳頭腫、総腸管拡張、嘔吐、便閉、血便	正常あるいは腸管拡張、腸管イレウス
1-8 稀い	同上	鮮紅血液	同上
2-4 稀い または稀症	同上	同上、加えて腸管蠕動音の消失 (V/A) 腸管拡張	腸管拡張、イレウス
2-8 中等症 確定	同上、加えて低血圧、呼吸不全、血中乳酸上昇、DIC、肝中葉減少	同上、加えて腸管蠕動音の消失 (V/A) 腸管拡張	同上、加えて腸管ガス(V/A)、腸管水
3-9 重症 小腸穿孔 (-)	同上、加えて腸管蠕動音の消失、血中乳酸上昇、DIC、肝中葉減少	同上、加えて腸管蠕動音の消失 (V/A) 腸管拡張	同上、加えて腸管ガス(V/A)、腸管水
9-9 進行型 小腸穿孔 (+)	9-4と同じ	9-4と同じ	2-8に加えて明らか腸管水

「発症日」が未入力です。

性別:  男  女

出生日:  出生時刻:  出生場所:  胎中:  子

基本情報:  レコード追加

年齢:  性別:  男  女

手術内傷:  手術日:  (手術日: )

手術による細菌の培養:  なし  あり

血液検査:  白血球(異常値)  血小板(異常値)

検査名:  結果:

原因菌:  9997 菌不明

原因菌:  9997 菌不明

ウイルス:  黄色ブドウ球菌の培養  コアグラゼ  エンテロトキシン  皮膚剥離毒素  TSST-1

細菌培養:  培養陰性  培養陽性  なし  あり

培養陰性材料:  培養材料検査

検体番号:  検体検査:  なし  あり

検体種類:

検体採取:  ヲロゲリン号  6-CRF号  外科的処置 (穿刺・挿入)  血液製剤号  交換輸血  胸腔穿刺注  その他

腸炎の診断詳細

病原性大腸菌による腸炎

黄色ブドウ球菌による腸炎

サルモネラ菌による腸炎

その他の病原性細菌による腸炎

エンテロウイルスによる腸炎

エンテロコッカスによる腸炎

その他のウイルスによる腸炎

上の診断結果には以下の条件の1つを満たすこと

上記7項の細菌・ウイルスによる腸炎・下痢や嘔吐を認める

便より小腸・大腸に炎症をきたす細菌・ウイルスがみつかる

血液や排泄物の病原性検査で小腸・大腸に炎症をきたす病原体がみつかる

敗血症

肺炎(非呼吸)

肺炎(呼吸)

髄膜炎/脳炎

尿路感染

血行感染

心臓炎

腸炎

カンジダ

NTED

SSSS

肝炎

その他

NICI感染症サーベイランス用感染情報

性別 (男/女)  年齢 (日齢) (出生日) (手術日) ( )  
 手術による感染の有無  なし  あり  
 病状 ( )  白血球 (絶対値)  血小板 (絶対値)  
 菌種名  菌種不明

原因菌 9997 菌不明  
 病原体感受性試験 ( )  
 原因菌 9997 菌不明

ウイルス  
 免疫グロブリン検査  コアラゲゼ  エンテロトキシン  
 皮膚刺激検査  TSST-1   
 細菌培養検査  MSS検査   
 菌陰性検査材料  検体採取検査   
 検体検査  検体検査  なし  あり  
 検体検査   
 検体検査

ヲグロブリン検査  6-PP検査  外科的処置 (手術)  その他  
 血液型検査  交換輸血  顆粒球減少

検査項目 ( )  検査項目 ( )  検査項目 ( )  検査項目 ( )  検査項目 ( )

カンジダ症の診断詳細  
 口腔カンジダ症 (発口種)  
 皮膚カンジダ症  
 腸管カンジダ症 (診断は下記の項目を満たす場合に決定する)  
 呼吸器カンジダ症  
 泌尿器カンジダ症  
 全身性カンジダ症

(臨床診断)  
 以下の条件のうち3つ以上に該当する場合に腸管カンジダ症と診断する  
 条件

- ミルクの胃内停滞 (腸の動きが悪くなる)
- 血糖上昇 (100mg/dl以上)
- α<sub>1</sub>-acid glycoprotein (オアソムゴイド)の上昇 (CRP上昇は伴わないことが多い)
- 血小板減少 (<100万/mm<sup>3</sup>以下)
- 腹部ガスの貯留 (病態性イレウス様)、あるいはガスの消失

敗血症  
 肺炎 (非呼吸器)  
 肺炎 (呼吸器)  
 髄膜炎/髄膜炎  
 尿路感染  
 血流感染  
 NEC  
 腸炎  
 カンジダ  
 NTED  
 SSSS  
 肝炎  
 その他

「発症日」が未入力です。